

侵襲的治療を要した心血管患者の予後調査

研究協力をお願い

当科では「侵襲的治療を要した心血管病患者の予後調査」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認及び日本医科大学武蔵小杉病院の長（院長）許可のもと行います。この研究は、2018年1月1日より2027年12月31日まで日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科に入院して侵襲的治療を受けた患者さんの診療情報及び予後を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

1. 研究の対象

2018年1月1日より2027年12月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科に入院し侵襲的治療を要した患者さん。

2. 研究の目的

心血管病に対して侵襲的な治療を要した患者さんの様々な要因と長期予後の関係を明らかにすることを目的とします。長期予後に起因する様々な因子が明らかになれば、今後 侵襲的治療を要した患者さんをさらに良好な転機へ導く方策へとつながる可能性があります。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科を研究代表機関とする単施設共同研究で、研究代表者は武蔵小杉病院 循環器内科の集中治療室の細川雄亮です。日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科で侵襲的治療(心血管カテーテル治療や不整脈に対するアブレーション治療、集中治療室での治療)を受けられた患者さんのデータを解析し、長期予後との関連についての検討を行います。

研究実施期間は、実施許可日から2023年3月31日までです。本研究は外部機関との利益相関はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

年齢、性別、既往（高血圧、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症）、バイタルサイン（血圧、脈拍、呼吸回数、体温、BMI）、心エコー所見（左室駆出率）、血液ガス所見（pH、PCO₂、PO₂、HCO₃⁻、SaO₂、乳酸値）、血液所見（白血球値、ヘモグロビン値、尿素窒素値、クレアチニン値、ナトリウム値、カリウム値、血糖、CRP 値、高感度トロポニン値、脳性ナトリウム利尿ペプチド[BNP]値など）、薬部治療内容、心血管カテーテル治療の内容、不整脈に対するアブレーション治療の内容、機械補助治療の有無（非侵襲性陽圧換気マスク、人工呼吸管理、持続腎代替療法など）、退院後1年間ごとの生存もしくは死亡等

この研究に関する試料・情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科の細川雄亮が医局のパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

実施代表者：日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科 病院講師 細川雄亮

〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-383

電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3171

メールアドレス：y-hosokawa@nms.ac.jp